

まちかど

コネクション



災害への備えを充実

地図製作会社「ゼンリン」と「災害時支援協定」を締結

1月14日、ゼンリンと島原半島3市とで「災害時における地図制作等の供給等に関する協定」を結びました。

この協定は、災害発生時に迅速な支援ができるよう、事前に住宅地図などの備蓄を行うことで防災・減災につなげることを目的としたもので、今回の協定により、災害への備えがさらに充実されました。



地元の食材で健やかに

ふれあい給食

1月26日、全国学校給食週間に合わせて、第五小学校でふれあい給食を行いました。

今回で30回目となった「ふれあい給食」では、古川市長のほか教育長、教育委員などが第五小学校を訪問し、児童らと共に地場産品を使った郷土料理「具雑煮」などを食べ、学校生活の話をするなどして楽しい時間を過ごしました。



さらなる飛躍を期待

ギラヴァンツ北九州 島原キャンプ

1月25日、サッカーJリーグ（J2）のギラヴァンツ北九州が昨年に引き続き、島原でキャンプを行うため来島しました。

翌日、市役所で行われた歓迎セレモニーで、柱谷監督は「昨年以上の成績を目指し、チーム一丸となって頑張ります」と挨拶しました。また、1月31日にはサッカーレベルの向上を目的に、市内の小学生を対象としたサッカー教室が開催されました。

ギラヴァンツ北九州は昨年の島原キャンプ後、J2で「5位」と躍進しました。今年はさらなる飛躍が期待されます。



「廊下橋」再現

「幻の廊下橋」オープニングセレモニー

1月30日、島原文化会館南側で、関係者ら約60人が参加し、「幻の廊下橋」のオープニングセレモニーが行われました。

森岳商店街が観光客らに島原城周辺と商店街を楽しんで散策してもらおうと、かつて島原城本丸と二ノ丸にかかっていたとされる「廊下橋」を実物大看板絵で再現され、2月20日まで一般公開されました。期間中は、観光客など訪れる人の目を楽しませました。



島原の春を彩る

「島原城下ひなめぐり」オープニングセレモニー

1月30日、サンプラザ万町で、市民ら約100人が参加し、「島原城下ひなめぐり」のオープニングセレモニーが行われました。

島原の春の訪れを告げる「島原城下ひなめぐり」が3月8日まで開催されます。

期間中は島原城や武家屋敷や商店街の店頭など市内約100カ所に約3000体のひな人形が飾られるほか、「人間ひな行列」などたくさんのイベントが行われ、島原の春を彩ってくれます。



100歳おめでとうございます



片山トミ子さん
(1月27日生)



富永ハルカさん
(1月15日生)



杉永ミツ子さん
(2月11日生)

